

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
23 年 4 月 3 日

4/9投票の県議・市議選でインボイス推進勢力へ審判を下そう

インボイス中止意見書への各政党の態度

市議会政党別会派	態度
日本共産党新潟市議会議員団	○
市民ネットにいがた (社民系)	○
無所属クラブ	○
翔政会 (自民系)	×
ともに躍動する新潟 (民主系)	×
新潟市公明党	欠席
新市民クラブ (自民系)	×
会派に属さない議員	×

「市民と中小業者のための県政・市政を」
3月31日告示、4月9日投票で新潟県議会議員・新潟市議会議員選挙が行われます。
現在の新潟県政・新潟市政はまさに「国言いなり」の政治となっています。この間、私たち中小業者は新型コロナウイルス禍と物価高騰に苦しめられてきました。しかし新潟県も新潟市も「財源が無い」との言い訳を繰り返し、中小業者への直接支援や自治体独自の国保減免・傷病手当などの業者の要求に背を向け続けています。また市長選でも争点になった完全給食・給食費無償化の子育て要求にも聞く耳を持ちません。
この上、新潟市は事業見直しも進めています。この見直しでは老人憩いの家や児童館、公民館などが廃止を検討されています。こうして住民サービスを削る一方、新潟駅や栗の木バイパスの大型事業には手を付けません。こんなことは許せません。
12月市議会には、民商が提出したインボイス制度中止を求める意見書の採択を反対多数で不採択としました。不採択にした会派・議員を許さず、インボイス中止・市民と中小業者のための県政・市政を求めて、最後まで奮闘しましょう。



日程

- 労働保険年度更新手続き 4月4日(火)
- いっせい地方選挙投票日 4月9日(日)
- 新潟県婦協定期総会 4月16日(日)

「つながりが広がって、参加して良かった」 SNS活用も話題に「建築業者交流会」

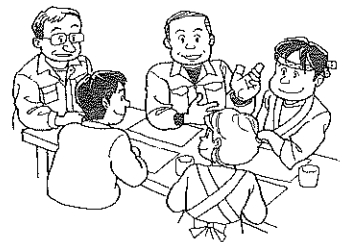
同業者部会の建築業部会では、まず顔見知りになれるようにと一席設けることを計画。そして22日に駅前・河原支部長のお店「あんたが太陽」にて、会外業者2名を含む9名の参加で交流会を開催しました。
最初に市橋雅彰副会長が「建築業者同士が集まって何かできればと部会を開催してきた。今日は顔合わせなので楽しく交流して、関係を深め合おう」とあいさつ。続けて松浜支部の羽田さんの音頭で乾杯しました。
初めて顔を合わせる同士ということもあり、最初に自己紹介。「下請だが在来工法しか仕事しない」「建築」「新潟市の指定工事店をとって営業している」「(設備) など自身の商売をアピールしながらすすみました。最初は気まずそうな感じだったのも束の間、同じ建築業者同士で話題が共通なこともあり、すぐに打ち解けて交流が深まっています。



ある程度交流がすすんだところで大手との差別化について議論に。「大手に技術では絶対負けない」「大手に負けているのは宣伝力だけ」など様々な意見が出し合われます。市橋副会長や会場の河原駅前支部長からは「SNSなら無料で宣伝できる」との話が出され、一同興味津々。今回はSNS活用について議論しようということになりました。
お互いの話は尽きず延長戦は2次会へ。「今日の素敵な出会いに乾杯」「今後、仕事でもつながろう」などの声が聞かれ、今後につながる交流会となりました。
実行委員として奮闘した羽田さんは「これをキッカケにして民商で何ができるのか、みんなで考えてすすめることができれば」と抱負を語っています。

「インボイス制度を中止に迫り込もう」 インボイス制度学習会―木戸支部―

24日に木戸支部は東区プラザ会場に、インボイス制度学習会を開催し6名が参加しました。



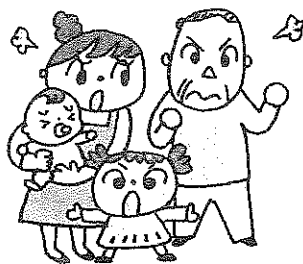
最初に小山支部長が「今日の学習会はみんなで制度のことをよく知るために企画しました。しっかり学びましょう」と挨拶。そのまま学習会となり、インボイス制度のパンフや自主計算パンフを用いて説明し質疑応答となりました。

参加者の特徴は半分の参加者が取引先からインボイスの登録を迫られていることです。フリーランスで仕事をしている女性は「年間売上は百万円くらい。登録申請の用紙は提出するばかりだけど、税金の負担が増えることを考えると登録を迷っていて転職しようかと思う」と不安な心境を話し、また他の参加者からは「インボイス制度を止めることはできないか」と怒りの声が出されていました。制度中止のために署名などで広げることを確認し合い、解散となりました。

インボイス制度を学習し対策を考えよう 確定申告書返却集会―白根支部―

白根支部では、過去に数回インボイス学習会を開催したものの参加者が少なく、とはいえ「制度が実施されると困る会員が多い」と役員会で議論を続けてきました。24日の確定申告返却会の中で学習会を同時開催すれば、制度の大変さを会員に伝えることが出来ると議論し、同時開催することになりました。

最初に藤崎支部長より「重税反対 統一行動お疲れ様でした。今回はインボイスの学習会もセットなのでしっかりと学習しましょう」と挨拶がありました。



学習会では、最初に制度の概要と消費税の計算の仕方について説明。現時点での元請の対応や、番号取得の手順など様々な質問が飛び交います。

「番号を申請することで消費税の課税対象者になるのは経営的に苦しくなる」と制度の中止、延期を望む声が多く出されていました。その後、確定申告書を返却しながら、まずは「県・市議選の議席増から」と声を掛け合いました。

別れと新しい出会いに悲喜こもこも ―関屋支部・返却会と歓送迎会―

関屋支部は24日、会員のお店「飛鳥」で歓送迎会を開き、8名が参加しました。

始めに「春の運動DVD」を視聴。共済三役の大島さんから支部の加入状況が報告され、新入会員さんが夫婦で加入してくれました。

支部では、支部役員が事業継承という事で青年・婦人も増えました。早速支部長が「次期支部長」のお願いをしていましたが、支部をまとめるのは困難なようです。残念ながら廃業されることで退会となってしまった方も、支部長のトークに笑いが絶えず、別れを惜しんでいました。

リクエストしていた山菜の天ぷらなど豪華な料理をいただきながら、3・13の土砂降りの話や、マイナンバーの話、健康の話、孫の話いつも通り賑やかな会話が繰り広げられました。



民商共済会に加入してよかった

民商共済会に入ってからよかったという声を紹介します。月共済会費1000円で会員・配偶者・同居家族・従業員が加入できます。

本日は思いました
「長年祝金」をいただきました
来月は本気で頑張ります
ごさうじょう。とて
元気ができました。大事に
使わせていただきました
新瑞 民商 内野 支部

お世話になりました
主人が亡くなった時に
いたいた。そしてお
お金のいたりと大変
有難い。今後は
よろしくお願い致します
新瑞 民商 山下 支部

ぜひ、助け合いの共済会に加入をお願いします。